

誠之の教育

4月号（第616号）
令和4年4月6日発行
文京区立誠之小学校

令和4年度誠之小学校のスタートです

校長 宍戸 敏和

新年度を迎え、新入生、在校生及び保護者の皆様におかれましては、御入学、御進級おめでとうございます。182名の1年生を迎え、全校851名、26学級で誠之小学校の令和4年度がスタートしました。

新年度にあたり、改めて誠之小学校の基本理念である〈誠之の心得〉に触れておきたいと思います。

誠之小学校の基本理念 〈誠之の心得〉

- 心身ともに健康で、誠ある生活に努める
- 品位を保ち、ともに尊敬しあい、礼を尽くす
- 学校、家庭、社会のきまりを守る
- 思いやり、いたわりの気持ちをもつ
- 学校、地域を大切にし、誇りをもつ

誠之小学校の子供たちには、日常から折に触れて、この〈誠之の心得〉について話をしていきたいと考えています。この誠之小学校で学ぶ子供たち一人一人が、この〈誠之の心得〉を身に付け、立派に育ってほしいと願っています。

誠之の「誠」は、最も大切な言葉でしょう。その「誠」を辞書で調べてみると、「うそ偽りのない心。まごころ。まこと。」とあります。そして、誠の字を分解すると「言ったことを成す」と書かれているのが分かります。「言ったことを成す」とは、「発する言葉に真実をもつ」と捉えることができます。つまり、「うそをつかない」ということになります。「誠ある生活に努める」子供たちが育つよう、私たち教職員は、保護者・地域の皆様と協力して参りたいと考えています。

コロナ禍は未だ収まらず、昨年度に引き続き、様々な対策を講じながらの教育活動になっていきます。子供たちの健康・安全を重視した上で、一人一人が新学年としての歩みをしっかりと進めていけるように、教職員一同全力を尽くして参りますので、御理解と御支援のほど、どうぞよろしくお願い致します。